

令和6年度 第3回 中ノ町小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月20日（水） 10時00分から11時40分まで
- 2 開催場所 中ノ町小学校 会議室1
- 3 出席委員 堀内 秀哲、齋藤 誠、佐藤 公治、瀧 幸仁、鈴木 景子、岡安 智代、
鈴木 巧、森下 佳是、
- 4 欠席委員 富田 仁美
- 5 オブザーバー 西澤 幸次郎（天竜協働センター所長）
- 6 学 校 河合 享子（校長）、泉澤 優光（教頭）、白鳥 直樹（CS担当教員）
飛永百合子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 飛永百合子
- 9 協議事項
（1）学校の現状と課題～地域・学校としてできることは～
- 10 会議録作成者 CSディレクター 飛永百合子
- 11 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人中8人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。また、前回協議会の会議録確認がなされた。

次に、学校支援コーディネーターの堀内委員より、学校支援コーディネーター研修会の内容について報告があった。会議する目的とゴールをはっきりさせて熟議をすることが大事であるとのことであった。

司会が、議長の選出について意見を求めたところ、会長の齋藤委員より立候補があり、全員これを承認した。

（1）学校の現状と課題 ～地域・学校としてできることは～

前回熟議からあがった課題について、まず個人の意見を付箋にメモをした。次にグループで課題ごと地域・家庭・学校に分けて付箋を貼りながら意見を出し合い、協議をした。

6つの課題（①～④を中心に協議）

- ① 安全に気を付けて生活する。（校内事故・交通事故・不審者）
- ② 挨拶（TTY効果で上向きではあるが、さらに時と場・だれにも・いつでも）
- ③ 読書時間が短い。
- ④ 生活習慣の乱れ（ネット時間が長い・朝食を摂らない・体調不良等保健室来室児が多い）
- ⑤ 自ら考え、生活をよりよくする。（自主・自立/主体性）
- ⑥ 話をじっくり、集中して聞けない。

グループ発表

1班

- ① について 白鳥町にトラックの通行が増えてきた。歩道がないので環境整備ができないか。

自転車の乗り方は複数人の時に広がってしまう。家庭、学校で指導する必要がある。

- ② について 登下校時、子供にとっては挨拶する人かしない人かわからない。「見守り隊」の方には、腕章などがあるといいか。
- ③ について 地域で読書指導のイベントをするのは難しい。家庭の役割か。
- ④ について ネットの時間が長いというが、その内容が何なのかを家庭が把握しているのか。利用制限をしている家庭もあるように、ネットの使い方については家庭でやる必要がある。朝食についても家庭で用意してほしい。

2班

- ① について 交通安全については今までどおりの地道な活動が続けることが大切。不審者については情報が大事。さくら連絡網で共有したい。
- ② について まず大人から声をかけて挨拶しやすい雰囲気をつくる。
- ③ について 家庭で読書の時間をつくることが大切。家庭に啓発する必要がある。魅力的な学校図書館にするのはどうか。
- ④ について 生活習慣の乱れは際限なくやってしまうスマホの影響が大きい。対策として子供たちに一日のルーティーンを書いてもらうのはどうか。まず大人が見て友達同士で見ると気づくことがあるのではないか。何事にも全集中でやらせることも大切。家庭でも食事中に皆でスマホをやっていないか。家庭での問題が大きいので、家庭に啓発する。

・この会の趣旨に沿った意見が多く寄せられた。引き続き考えていきたい。(斎藤委員)

その他報告事項等

次回の会議は、2月20日9時50分を予定している旨の報告があった。